

第6回「空襲・戦災・戦争遺跡を考える九州・山口地区交流会」  
宮崎集会実施要綱：式次第

空襲・戦災・戦争遺跡を考える九州・山口地区交流会実行委員会

1 開催の趣旨

戦戦時中の日本本土の防衛や空襲、さらに空襲による被害を考えると、九州・山口地区には、B29部隊による中小都市爆撃や沖縄支援作戦、極東航空軍による九州上陸に向けての空襲、米機動艦隊による艦載機空襲など、共通した数多くの話題があります。

日頃は各地域で地道に調査・研究を続けている人たちが一堂に会して、これらの共通した問題を話しあうことは、戦争体験の継承や米軍資料の検討、戦争遺跡の保存が課題になっている。昨今、大変有意義なことではないでしょうか。

これまでに5回の交流会を開催してきました。

- 第1回 2014年(平成26年)11月29日 柳川市
- 第2回 2015年(平成27年)11月28日 久留米市
- 第3回 2016年(平成28年)11月26日 玉名市
- 第4回 2017年(平成29年)11月25日 出水市
- 第5回 2018年(平成30年)11月17日 筑紫野市

今年も昨年度で好評でした第3部も設定し、「ナパーム空襲と掩体壕」について内容を深めたいと願っています。

- 2 日時 2019年(令和元年)11月16日(土) 13時20分～20時00分頃  
※受付開始13時から

- 3 会場 宮崎市民プラザ  
大会議室(4階・定員90人)  
〒880-0001  
宮崎市橋通西1丁目1-2  
TEL 0985-24-1008  
URL: <http://www.siminplaza.com>



4 主催・後援等

主催：空襲・戦災・戦争遺跡を考える九州・山口地区交流会実行委員会

5 交流会日程

- (1) 受付開始 13:00
- (2) 開会 13:15  
○主催挨拶 工藤 洋三  
○地元歓迎挨拶 税田 啓一郎(「八紘一宇」の塔を考える会会長)
- 研究発表30分+質疑5分、事例紹介等は発表15分に質疑5分を予定**
- (3) 第1部 [ 空襲調査及び各地の調査事例と紹介 ] 13:20～14:55  
司会：(八巻さん・国崎さん)
- ①工藤 洋三(山口県周南市) 13:20～13:55  
「極東航空軍による九州の都市へのナパーム弾攻撃」
  - ②神田 純(長崎市) 13:55～14:15  
「戦前から続く長崎の魚雷製造」
  - ③追立 敏弘(宮崎市) 14:15～14:35  
「“八紘一宇の塔”の真実 ～宮崎西高校DVD「塔の記憶」の紹介もかねて～」
  - ④高谷 和生(熊本県玉名市) 14:35～14:55  
「平成28年熊本地震での戦争遺跡の被災から復興へ」
- (4) 第2部 [ 宮崎県内の戦争遺跡と九州各地の掩体壕 ] 14:55～17:40  
司会：(八巻さん・国崎さん)

- ⑤福田 鉄文（宮崎県日向市） 14:55～15:30  
「戦争遺跡調査から学んだこと、伝えたいこと」
- ⑥岩切 八郎（宮崎市） 15:30～15:50  
「赤江（宮崎海軍航空基地）の掩体壕保存運動」
- ⑦橋元 邦和（鹿児島県出水市） 15:50～16:25  
「出水海軍航空基地掩体壕の調査と整備」
- ⑧小手川 清隆（鹿児島県鹿屋市） 16:25～17:00  
「鹿屋海軍航空基地掩体壕と平和学習ガイド」

**(5) 閉会** 17:00～17:10

- 主催挨拶 高谷 和生
  - 事務連絡（情報交換会、見学会案内 等）
- ※一旦、この時間帯で一般参加、ご遠方からの参加等の方々には終了します。

**6 食事・休息** 17:10～18:00

※各自で軽い夕食、自由質疑、宿泊先チェックイン等

**7 第3部 [ 九州・山口地区交流会テーマ別協議 ]** 18:00～19:30

司会：（織田さん・高谷）

- テーマ1「九州各都市へのナパーム攻撃」
  - テーマ2「九州各地の掩体壕」
- ※会場片付け（15分間）・撤収。その後「懇親会会場」に移動（15分程度）

**8 情報交換会・懇親会**

- 「ぎんの月」橋通り2丁目バス停前 0968-60-7830
- 20:00～22:00の2時間で設定 会費3,500円

**9 現地見学会** ※17日（日） 希望者のみ。費用実費。乗用車乗り合わせ予定

- 9時 市民プラザ集合
- 9:30～10:30 赤江掩体壕周辺見学
- 11:00～12:00 平和台公園の「八紘一宇」の塔と皇軍発祥の地碑見学

解散後、希望者で昼食会

連絡先

□開催地事務局 追立敏弘・福田鉄文  
 □空襲・戦災・戦争遺跡を考える九州・山口地区交流会実行委員会 高谷和生  
 865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5  
 個人携帯 090-1513-5528  
 Eメール takayanagi912@yahoo.co.jp



左：第5回筑紫野集會会場での発表様子（平成30年11月17日・筑紫野市生涯学習センター）  
 右：集會翌日のオプション、銃撃を受けた「筑紫駅舎保存施設」での見学様子